SURE 静岡大学学術リポジトリ
Shizuoka University REpository

オルドス・モンゴル族オーノス氏の写本コレクション

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 国立民族学博物館地域研究企画交流センター 公開日: 2008-07-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 楊, 海英 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/2562

JCAS
Occasional
Paper

楊 海英　編
Edited by
YANG Haiying

no. 13　2002

オルドス・モンゴル族 オーノス氏の 写本コレクション

The Oγonos Collection of Manuscripts Concerning the Ordos Mongols

国立民族学博物館　地域研究企画交流センター

JCAS
Occasional
Paper
no.13 2002

オルドス・モンゴル族オーノス氏の写本コレクション

The Oγonos Collection
of Manuscripts Concerning
the Ordos Mongols

楊 海英 静岡大学人文学部助教授
YANG Haiying
Associate Professor, Faculty of Humanities and Social Sciences Shizuoka University

THE JAPAN CENTER FOR AREA STUDIES
NATIONAL MUSEUM OF ETHNOLOGY
SUITA,OSAKA 565-8511 JAPAN
PHONE :+81-(0)6-6878-8343
FAX :+81-(0)6-6878-8353
http://www.minpaku.ac.jp/jcas/

本書は現代オルドス・モンゴル族の文化人、オーノス（Oγonos，俄尼斯）氏が収集したモンゴル語写本の公開を目的としている。以下、オーノス氏があつめたモンゴル語写本類を「オーノス・コレクション」（俄尼斯所珍蔵蒙古文手抄本）と命名する。

オーノス氏は1929年に生まれた。このオーノスという個人名は、オーノス部（Oγonos Obuγ）という父系親族集団名に由来する。オーノス部はオルドス地域ウーシン旗西部の一大集団である。オーノスとはオーノの複数形である。オーノとはガゼルの一種とされている。ガゼルを漢語で「黄羊」という。オーノス部が「羊」と同音の「楊」を漢字姓に採用したのは、20世紀にはいってからのことである。

私もオーノス部の一員で、オーノス氏は私の叔父である。オーノス氏は少年時代から共産主義の革命活動に加わり、楊玉祥という漢語名を数年間使用していた。私の父親バヤンドルジの漢語名は楊玉明といい、オーノス氏の影響を受けて延安民族学院に入学し、のちに中国人民解放軍に入隊していた。共産主義思想への共鳴は決して民族文化の保護と対立するものではなかった。その後、オーノス氏は楊玉祥という漢語名よりも、自らの属する父系親族集団名を個人名として用いるようになった。彼が一貫してモンゴル族の伝統文化の保護に熱心であったことも一因で、社会主義時代は中国共産党から批判闘争の対象とされた。このようなオーノス氏の生涯は、20世紀を生きた内モンゴルの文化人、知識人の典型ともいえよう。

モンゴル人はいったい何のために写本を書いたのであろう。書かれた写本はまた人々にどんな影響を与えたのだろうか。写本とモンゴル人は切っても切れない関係にある。以下、「モンゴル族にとっての写本と一知識人の生き方」を軸に、モンゴル語写本の社会的、歴史的背景について述べる。また、一部の写本の内容を部分的に紹介し、モンゴル族の歴史と社会の実態を回顧したい。

なお、本書におけるモンゴル語のカタカナ表記は、現代オルドス・モンゴル語口語発音に近い方式をとる。転写にあたっては、j（J̌）をj（J）とする。

目　次

Ⅰ　写本資料が語るモンゴルの社会と文化

一　知的な財産としての写本 …… 1

過去の証人から民族の特性をよむ …… 1
教会にのこった写本と消えた写本 …… 2
写本で成功したモンゴル人 …… 2
『モンゴル秘史』のロマン …… 3
写本の再生産 …… 4

二　教育詩と箴言に生きる …… 6

啓蒙教育は詩歌 …… 6
一人勝ちした詩人ゲシクバト …… 7
危機感から生じる教育意識 …… 9
大衆を鼓舞する歴史詩文 …… 12
憤怒死した札薩克の婿 …… 13
チベットの詩人の名を借りて …… 14
説教するゲセル・ハーン …… 15
「モンゴルそのもの」を批判した詩人 …… 15
美男薄命 …… 17

三　教訓書の思想 …… 19

「小さな婿」という存在 …… 19
少年、革命根拠地をめざす …… 19
近かった北庫倫（アル・クレー） …… 20
タバコと交換したラマ僧の蔵書 …… 21
ヨーロッパに眠る活仏の教訓書 …… 21
女性を忘れなかった活仏 …… 21
社会主義の到来を活仏は察知していたのか …… 22
歴史を回顧した警世の書 …… 23
回民反乱の爪あとか …… 25
活仏は突厥時代の伝統をうけつぐ …… 26

四　歴史は継続する …… 26

対句の精神 …… 26
1945年秋まで書けた歴史 …… 28
すべてが狂った社会主義時代 …… 28
文化喪失の遺恨 …… 29

研究のための公開 …… 30

参考文献 …… 31

Ⅱ　写本の解説と転写

一　教育詩と箴言 …… 37

1：*Šin-e jokiyaγsan silügleltü bičig*（新作詩文） …… 37

2：*Kesigbatu-yin silüg*（ゲシクバトの詩） …… 44

2.1：*Suryal silüg arban tabun badaγ*（教育詩十五段落） …… 45

2.2：*Güyüken udq-a-yin tobči toli*（簡明辞典） …… 48

2.3：*Manglai γurban erdeni-yi orui degere šitüged*
（仏法僧の三宝を人生の頂上として拝み） …… 51

3：*Kesigbatu-yin silüg*（ゲシクバトの詩） …… 52

3.1：*Güyüken udq-a-yin toli bičig*（『簡明辞典』） …… 53

3.2：*Sir-a juu-yin maγtaγal*（瑞雲寺賛歌） …… 56

4：*Abaq-a-u sudur orušiba*（モンゴル文字入門書） …… 59

5：*Šin-e jokiyaγsan güyüken udq-a-yin toli bičig*（新編簡明辞典・第一部分） …… 60

6：*Šin-e jokiyaγsan güyüken udq-a-yin toli bičig.qoyaduγar*
（新編簡明辞典・第二部分） …… 60

7：*Šin-e jokiyaγsan güyüken udq-a-yin toli bičig.γurbaduγar bölüg*
（新編簡明辞典・第三部分） …… 61

8：*Suryal silüg-ün debter*（教育詩の冊子） …… 61

8.1：*Milan boγda-yin suryal sastar nigen bölüg orušiba*（聖ミラーの箴言一部） …… 62

8.2：*Boγda Geser qaγan-u suryaγsan čadiγ debter nigen bölüg*
（聖ゲセル・ハーンの論した書一冊） …… 63

8.3：*Mergen gegegen-ü jokiyaγsan naγadam-un šilüg bičig orušibai*
（メルゲン・ゲゲーンの創作した戯詩） …… 68

9：*Güng-ün juu-yin sudur suryal orušiba*（グンギンジョー寺の活仏の箴言） …… 71

10：*Suryal silüg*（教育詩） …… 78

11：*Suryal silüg*（教育詩） …… 89

12：*Suryal silüg*（教育詩） …… 93

13：*Manju-yin gürü-yin qaγan-u mandun bayiγsan ularil-i maγad ülü medebečü.martaγsan-u keri-ber.maγun kelen debterlebei*
（満洲国のハンが栄えていたころを知らぬとしても、忘れた状況に応じて論じ本にした書） …… 97

14：*Mergen isün örlüg noyan medgülčijü kelelčigsen ariki-u üliger bui*
（賢い九駿が奏してかたりあった酒の物語） …… 100

15：*Degedü merged-ün jokiyaγsan oyun tülkegür kemekü ner-e tü šastar orušiba*
（上賢らが創作した『智慧の鍵』という名の書） …… 100
16：*Boγda-yin suryal-un arban jiryuγan jüil-ün bosγul daruqu-yin arban dörbeduγar bölüg*
（聖諭広訓第十六條） …… 101
17：*Boγda-yin suryal*（聖諭広訓） …… 104
18：*Oyun-i negegči beleg-ün altan toli kemekü suryal-un erkim keregtü sudur*
（智慧を開発するのに贈る『金の鏡』という名の教育に有用な書） …… 107

二　教　訓　書

19：*Sidgegči da jasaγ giyön vang noyan tusalaγči narun bičig*
（盟務邦弁札薩克郡王協理タイジの書） …… 133
20：*Šara qara olan amitan ta niγud-bar čaγ ürgüljide erkebeši süm-e keyid-ün γajar-a irejü buyan-u ündüsün-i batudγaqu-yin tuqai*
（僧俗衆人の全員が引きつづき寺院に来て、徳を積みかさねることについて） …… 134
21：*U Tai-yin töb dumdadu orun Altan Kürel Süm-e-yin möngke sakiy-a*
（五台山の正中に座すアルタン・グレル寺の護符） …… 134
22：*Boγda Jibtzungdamba qutuγtu-yin jarliγ*（聖ジェプツンダムバの教訓書） …… 136
23：*Bančan Boγda-yin jarliγ-yi ulamjilan olan törül törügsen aliba nom tegüsügsen qotalaγar qamuγ olan Mongγolčud-un nigül jobalang-yi arilγaqu-yin tula uqaγulqu bičig*
（聖バンチェンの命令を継承し、多種に繁栄し一切経典が成功した
大勢のモンゴルたちの罪と苦しみを清めるための教訓書） …… 137
24：*Bančan Boγda-yin jarliγ-yi ulamjilan olan törül törügsen aliba nom tegüsügsen qotalaγar qamuγ olan Mongγolčud-un nigül jobalang-yi arilγaqu-yin tula uqaγulqu bičig*
（聖バンチェンの命令を継承し、多種に繁栄し一切経典が成功した
大勢のモンゴルたちの罪と苦しみを清めるための教訓書） …… 139
25：*Boγda Jibtzungdamba qutuγtu-yin jarliγ*（聖ジェプツンダムバの教訓書） …… 139
26：*Boγda Jibtzungdamba qutuγtu-yin jarliγ*（聖ジェプツンダムバの教訓書） …… 144
27：*Eldeb üliger-i öčigülügsen sudur orusiba*（各種物語の書） …… 147

三　文学・伝統文化

28：*Düi se kemekü qoos üsüg-ün debter*（対子という偶句の書） …… 148
28.1：*Düi se kemekü qoos üsüg-ün debter*（対子という偶句の書） …… 148
28.2：*Dotuγadu jasaγ-un čiγulγan čiγulqu toγtaγaγsan γajar anu.*
（内札薩克会盟） …… 151
29：*Erten-ü jokiyaγsan ayaγ-a-u üges orušiba*（いにしえに創作されたお椀の言葉） …… 152
30：*Qorim-un učir*（結婚式のしきたり） …… 152
31：*Ejen boγda qoyar jaγal-un üliger bile*（聖主の二頭の駿馬の物語） …… 153
32：*Erten-ü Tayitzung Qaγan-u üy-e-dü.nigen bičig-ün kümün Li Möng kemekü-yin jigüden üliger-ün debter orušiba*（いにしえの太宗皇帝のころ、書生李蒙の夢物語） …… 153

33：*Li Möng kemekü-yin jigüden üliger*（李蒙の夢物語） …… 154
34：*Jiran jisü*（六十甲子） …… 155

四　歴　　史 …… 156
35：*Qoyar yosun-u dörben törü-yin arban buyan tu nom-un čaγan teüke orusiba*
（二規四政の十善福白史） …… 156
36：*Erteki ba edügeki-yin erdeni-yin tobči terigün debter*（蒙古源流,一） …… 156
37：*Eng urida yertenčü yaγakin bötügsen-eče inaγši ejin qan ba erkim bükün-i ayiladduγsan teüke debter.ded bölüg*（蒙古源流,二） …… 157
38：*Altan Tobči*（黄金史） …… 157
39：*Ejin Čiggis-un Mongγol ayimaγ-un ulus törü-yin bayidal-yi.ügülekü bolur toli kemekü šastar-un γurbaduγar debter*
（主君チンギスのモンゴル諸部の政治状況をかたった『水晶の鏡』という名の書の第三部） …… 158
40：*Činggis Qaγan-u ündüsülen čadig-yi tobčilan quriyaju ügülegsen debter orušibai.labai čaγan debter ene bolai*
（チンギス・ハーンの出自伝記をつづった書、貝のごとき白い書これなり） …… 159
41：*Dai Yüvan Ulus-un suutu boγda Činggis Qaγan-u čadag Subud Erike-ü dötüger bölüg*
（大元王朝の英明聖主チンギス・ハーンの伝記『スゥブト・エリケ』の第四部） …… 159
42：*Subud Erike*（スゥブト・エリケ） …… 159
43：*Burqan sasin-u orusil-un toγ-a kiged sasin-i bariγčid ba sasin-u öglige-yin ejin qad noyad-un ündüsülegsen-i tobčilan quriyaju üjigülügsen belig-ün jula kemegdekü orusibai*
（仏教がつたわってからの年代および宗教執政者、施主たる貴族たちの
根本伝記をつづった『智慧の灯明』という書） …… 160
44：*Sastar-un quriyangγui*（ダラト旗の王公伝） …… 160
45：*Čnggis boγda-yin Altan Bičig*（聖チンギスの『金書』） …… 165
46：*Tngri-yin kelen-ü daγun orusiba*（天のことばによる歌） …… 165
47：*Yapon kiged Kitad ulus-un tuqai*（日本事情・中国事情） …… 165

索　　引 …… 167

Ⅲ　影　　印 …… 171

英文要旨 …… 345
あとがき …… 346

オーノス（俄尼斯）氏、1958 年 10 月に北京で
開かれた建国記念日にて